Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

商品に魅力を感じて入 社 しました



営業主任 柿園 茂治さん

平成29年4月に入社し、主に農業関係の皆さんへの営業を担当しています。真に求めてくださる方へお届けする会社の方針と元々の商品力の高さがあり、お客様への説明がしやすいです。化石サンゴはまだまだ未知の可能性を秘めているので、やってみたい事業がたくさんあります。

●お問い合わせ先 甲佐町進出企業協議会事務局 (町地域振興課内)

圓096-234-1154 (内線232)







本町への進出企業のご紹介

コーラルインターナショナル株式会社 九州支社

私の故郷である甲佐町に錦を飾りたい気持ちで、平成28年7月に九州支社を設立しました。熊本地震やその後の大雨を経て、これからやっと始まるという思いでいます。弊社の化石サンゴを世界に向けて発信し、甲佐町に貢献して参ります。

大城 綾子 代表取締役社長

事業所概要

■所在地 甲佐町大字下横田511番地

■従業員 13人

■電話番号 096-285-4788

■ U R L http://www.coralreg.com

る企業を目指す

特性を生かして愛され

ほかに類を見ない化石サンゴ商品を世界に発信

販売を始められ 平成 売事業を 浄水ろ過! サンゴ 近ではア 在ではサプリメントを主 く使用されています。 化石サ 石 7、商品の がり 元ないが商 7 (株) 当は、 壌 商 世の ラ 週材などの製造・ 壌改良材や化粧P た土壌改良材などのよより化石サンゴをいることを発見し、 ルンゴの一を展開され シミネラル レル見 がめら 品 初 は 昭 インター だれて、 ギー だせて れました。 売して に使 石 和 イントを主軸 以良材などの 以良材などの 一灰岩に化力 類 可 がを見な 別用され 能性はも 製造・ 年 |外でも多 対策と お 74 います。 種が り、 5 月 버 未

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

自身のペースで負担なく運動を楽しんでいつまでも元気で健康な体を保ちましょう

皆様は、普段運動をされていますでしょうか。特に、高齢者の中には「腰痛・膝痛の痛みを抱えていてなかなか外に出られない」「運動をしたいが場所や機会がない」とおっ

今月の講師



右田 訓丈さん 〔健康運動実践指導者〕

しるといったといったもまだった。それでは、では、ではいっちがでいる。これがでいるができませんができませんができませんができませんができません。

「うきうき教室」に参加してみてはいかがでしょうか。

うきうき教室のメリットは、①指まわし等の手を使った体操や、ボールを使った体操で脳を刺激し認知症の予防に繋げることが出来ます。②椅子に座った状態で身体の筋肉をゆっくり伸ばすストレッチを行うので身体を動かしやすくします。③立ち座りやボールを使った運動等の身体の筋力を維持・向上させる筋力トレーニングを行うことで、身体を丈夫にします。自身のペースで楽しく運動をしましょう。

うきうき教室



▲うきうき教室でボールを使った運動を 行う参加者の皆さん

$\bullet \bullet \bullet \bullet \bullet \circ$

●お問い合わせ先 甲佐町フィットネスセンター (町総合保健福祉センター内) 11096-235-8712

....

Town Development

甲佐町まちづくり協議会

を行

Ę

体験 間

モニ

Ш

地域 13

で 0)

け

米 \tilde{O}

 $\widehat{\exists}$ 7



▲地域住民に教わりながら刈り取った稲を竹竿にかけ干しして いく町外からの参加者ら

元猟師が仕留め 形なの野菜や地 で炊き上げた白 おおん 米を味わる た猪 だったのではな ただきまし 上さん に炊きたての 作業を楽しんで し米 れたようです んぼで食べる お 肉をおかず 昼 味は格別 元は、 0 を土鍋 つ 「かけ 7 お

.

●お申し込み・お問い合わせ先 甲佐町まちづくり協議会

11090-2850-9824

• • • • •

まちづくり協議会ウェブサイト

https://magazine-bo.com/

体験会を実施 の農業を活用 した

町まちづくり協議

運用

を目指

田

中

間

地

域

で

が

精米作業を体験 町 内外の参加者が稲刈や

で開 野 催された今 の井上良治さん 蕳 回 で 0)

て本

一町の地域が 来年度の

資源を活用

体

験プログラム

の開

発

取り

組んで

1)

協議会では、

取

環

とし \Box

10

月

本町 12 組

日み

外から んら地 稲刈や かけ 2.人が参加。する人が参加。す 26 には2日 干し、 脱穀、 そ

いう熊本市在住の子どもた だきました。 米などの作業に挑戦 らのて稲刈を体験したと すぐに慣れた様子で

まちづくり協議会 米原 雄二さん

ご協力いただいた農家さんに感謝

今回ご協力いただいた農 家の皆様、大変お世話に なりました。参加者から はタケノコなどの収穫体 験もやってみたいという

意見も頂きました。本町 の農業や文化をより多く の方に知ってもらうべく、 来年度の事業化に向けて、 取り組んでいきます。

Old-house Renovation

古民家再生

古民家改修ワークショップで 建具塗装や面戸板を作成

11月23日(土)・24日(日)仁田 子の旧西村民俗資料館で、第6回古 民家改修ワークショップを開催しま した。

2日間で約40人が、建具の塗装や 面戸板づくり、格子壁づくり、しっ くい塗りなどの作業を行いました。

建具の塗装作業では、玄関の引き 戸と縁側の窓枠などの建具を濃い茶 色の塗料で塗り上げました。面戸板 づくりでは、縁側部分の屋根を支え る軒桁とその上に掛かる垂木との高 低差から生まれる隙間を埋めるため に軒桁の上に入れる面戸板という部 分を作成。しっくい塗りは、廊下部 次回の古民家改修ワークショップ

【開催日】12月15日(日) 【内容】外構の整理(予定) ※事前申し込みが必要です。詳しくは 「甲佐町こうさてんプロジェクト」 Facebook ページをご覧ください。



▲古民家に馴染む濃い茶色の塗料で窓枠など の建具を塗っていく参加者

分の壁などの下地塗りや仕上げ塗り を行いました。

今回の参加者の多くがこのワーク ショップの経験者で、作業中もお互 いに声を掛け合いながら和やかな雰 囲気の中、作業が進められました。 参加者からは「ここでしか学べない ことを学ぶことができた」「あと2 回で終わりだと思うと寂しい」と いった感想が聞かれました。

●お問い合わせ先

• • • • •

町地域振興課

回096-234-1154 (内線233)